

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	救急・集中治療領域における血球貪食症候群の診断および治療についての実態調査 [倫理審査受付番号：第 5263 号]
研究責任者氏名	宇仁田 亮
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2026 年 1 月 28 日 ～ 2028 年 12 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：血球貪食症候群 / 診療科名等：救急災害医学講座
	受診日：西暦 2016 年 01 月 01 日～ 2025 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他 ()
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (カルテ閲覧)
研究目的・意義	血球貪食症候群は免疫が制御できなくなることで生じる死亡率の高い重篤な希少疾患です。予後改善のためには早期診断および治療介入が重要ですが、早期の診断が困難であることも知られています。重症な血球貪食症候群の方の多くは救命センターへ搬送もしくは転院となり診断・加療が行われますが、稀な疾患であるためその実態はいまだに明らかとなっておりません。兵庫医科大学病院救急災害医学講座に入院され血球貪食症候群と診断された患者様のカルテレビューを行い分析することで、救急・集中治療領域における血球貪食症候群の実態を明らかとすることを目的として研究を行います。
研究の方法	2025 年 12 月 31 日までに診断された方のカルテを閲覧し、血球貪食症候群に関する診療録情報・臨床検査データ・診断用画像・病理組織標本（骨髄標本）について情報収集し分析を行います。研究に伴い患者様に新たな負担をお願いすることはありません。 (カルテからの収集項目) 患者背景情報（生年月日、性別、既往歴、併存症、内服歴、アレルギーの有無）、画像診断（胸部造影 CT、腹部造影 CT、胸部単純 X 線）、心エコー、12

	誘導心電図、身体所見、身長、体重、血圧、脈拍、体温、血液検査、骨髄検査、培養検査、投与薬剤種類および投与量
個人情報の 取扱い	本研究に関わる全ての研究者は、「ヘルシンキ宣言」、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」および「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」を遵守します。 収集したデータは誰のデータかわからないように加工した上で、統計的に処理を行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：救急災害医学講座 担当者氏名：宇仁田 亮 [電話] (平日 09～17 時) 0798-45-6111